

平成29年度
教育に関する事務の点検・評価報告書

「あいちの教育ビジョン2020」
実施状況報告書

平成30年9月
愛知県教育委員会



教育は 未来へつなぐ 希望の輪

教育に関する事務の点検・評価報告書について

1 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条では、教育委員会は毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行うことなどが規定されている。

この報告書は、同条に基づき作成するもので、議会へ提出するとともに公表する。

また、本書は本県の第三次教育振興基本計画である「あいちの教育ビジョン 2020」（平成 28 年 2 月策定。以下「ビジョン」という。）に基づく取組状況の年次報告書としても位置付ける。

2 学識経験者の知見の活用

点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされていることから、報告書原案に対して、以下の方々から意見をいただいた。（敬称略）

氏名	職名
中野 靖彦	愛知教育大学名誉教授
柴田 好章	名古屋大学大学院教育発達科学研究科教育科学専攻教授
白井 正康	愛知教育大学連携業務アドバイザー（前愛知教育大学理事）

3 点検・評価の手法・構成

本書は「ビジョン」の年次報告書の性格をあわせ持つため、「ビジョン」で掲げた『あいちの人間像』を実現する 5 つの基本的な取組の方向」（以下「取組の方向」という。）に沿って 5 章で構成し、資料として「指標の達成状況」「個別施策の実施状況」「有識者の意見」を掲載するものとする。

- 1 個に応じたきめ細かな教育を充実させ、一人一人の個性や可能性を伸ばします。
- 2 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、道徳性・社会性を育みます。
- 3 健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力を育みます。
- 4 未来への学びを充実させ、あいちを担う人材を育成します。
- 5 学びがいのある魅力的な教育環境づくりを進めます。

「ビジョン」に基づき、各章では、本県において平成 29 年度に積極的に取り組んだ施策を 15 項目の主要テーマとして設定し、そのテーマごとに施策の実施状況、取組の成果、今後の方向性を記載した。今後の方向性については、「短期的に取り組むこと」と、「長期的に取り組むこと」を区分して記載し、方向性を明確にした。

また、県教育委員会の取組だけでなく、知事部局、警察、市町村教育委員会や学校の取組もあわせて掲載している。

「ビジョン」で設定した「指標」の達成状況については、第5章の後に「指標の達成状況」として記載した。

個別の施策の実施状況は、「指標の達成状況」の次にあいちの教育ビジョン2020〈個別施策の実施状況〉として、「ビジョン」に掲げた「取組の方向」の区分に従い整理した。

学識経験者からの意見については、個別施策の実施状況の後に有識者の意見として掲載した。

目次

第1章	個に応じたきめ細かな教育を充実させ、一人一人の個性や可能性を伸ばします	1
テーマ1	指導改善への取組	2
テーマ2	多様な学びを保障する学校・仕組みづくり	6
テーマ3	特別支援教育の充実	8
テーマ4	子どもたちへの支援の充実	12
第2章	人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、道徳性・社会性を育みます	17
テーマ5	モラルの向上	18
テーマ6	いじめ・不登校等への対応	22
第3章	健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力を育みます	27
テーマ7	幼児教育の充実と家庭教育の支援	28
テーマ8	健康教育・学校体育の充実	32
第4章	未来への学びを充実させ、あいちを担う人材を育成します	37
テーマ9	キャリア教育の推進	38
テーマ10	グローバル化への対応	42
テーマ11	伝統文化・文化財の継承と新たな文化の創造	46
テーマ12	生涯学習・スポーツの推進	50
第5章	学びがいのある魅力的な教育環境づくりを進めます	55
テーマ13	教員の資質能力の向上・多忙化解消への支援と 開かれた学校づくりへの取組	56

テーマ 14 学校施設・設備の充実	・・・ 60
テーマ 15 大学との連携と私立学校の振興	・・・ 64
あいちの教育ビジョン2020〈指標の達成状況〉	・・・ 75
あいちの教育ビジョン2020〈個別施策の実施状況〉	・・・ 79
有識者の意見	・・・137